

学校図書館の現状と区立図書館との連携について

1. 学校図書館の機能を充実させるための援助

(1) 区立図書館と学校図書館の合同研修会(年1回実施)

テーマ 「進化するものづくり～国境を越えて学ぶ意味と価値：ファブラボの実践とその可能性～」
日 時 平成31年1月23日（水）午後2時～午後4時30分 出席者 34名

(2) 「おすすめ本」の合同選書会議

小学校教育研究会学校図書館研究部と共に、夏・冬・春休みに読んでほしい本の選定会議を行い、区立小学校全児童に低・中・高学年別のリストを配付。

(3) 資料相談

調べ学習の授業で使用したい本の相談など、資料についての相談を行っている。

(4) 団体貸出

1学年あたり100冊、3ヵ月間貸出しを行っている。

(5) リサイクル図書の提供

一校あたり250冊までとして、30年度は、区内小・中学校（17校）、区内教育関連施設（19施設）に対し、児童書3,872冊、紙芝居297冊、合計4,169冊を提供。

(6) その他

教員向け利用案内の配付（各校3部）、16ミリフィルム・教材用ビデオの貸出及び運搬（1回3点7日間）。

2. 児童生徒に直接に働きかける援助

(1) ブックトーク（小学校） 【平成30年度実績】 45クラス 1405人

図書館員が学校に訪問し、子どもたちが興味を示す事柄をテーマに本を紹介。小学3年生以上を対象。

(2) 図書館見学会 【平成30年度実績】 20回 1070人

学校からの希望により、図書館見学会を実施。生活科や社会科の授業による利用が多い。

(3) 体験学習の受け入れ 【平成30年度実績】 26校 83人

職場体験学習の一環として中学校からの希望により生徒を受け入れている。

(4) 知的書評合戦（中学生） 【平成30年度実績】 参加者数（観覧者含）80名

中学生の自主的な読書活動を奨励する事業として平成29年度より開始。区立中学校と連携し、知的書評合戦（ビブリオバトル）を行っている。

(5) その他

ブックリストの作成と配布、子ども読書活動奨励事業（58名表彰）。

《参考「学校図書館バーコード貼付結果による図書の年代構成」》

		～1959年	1960年代	1970年代	1980年代	1990年代	2000年代	2010年代
小学校	冊数	6	77	572	1,629	3,135	3,885	1,733
	割合	0.10%	0.70%	5.20%	14.80%	28.40%	35.20%	15.70%
中学校	冊数	6	25	391	1,273	2,596	4,295	2,129
	割合	0.10%	0.20%	3.60%	11.90%	24.20%	40.10%	19.90%

※ 現時点で結果が整理できた小学校8校、中学校3校の平均値（年代は版年による）。